

【テーマ1】家庭における食育

基本施策 1. 子どもの基本的な生活習慣の形成における食育

指 標	基準年度 (H26)	目標年度 (H31)
おやこの食育教室開催数及び参加人数	回 数	171 回/年
	人 数	3,842 人
本県のオリジナル食育教材の種類	10 種類	維持



おやこの食育教室

基本施策 2. 妊産婦や乳幼児に関する栄養・食生活指導

指 標	基準年度 (H26)	目標年度 (H31)
妊産婦のための食育支援研修会の開催	1 回/年	1 回/年



大学生の食に関するグループインタビュー

基本施策 3. 子どもや若い世代の育成支援における食育

指 標	基準年度 (H26)	目標年度 (H31)
若い世代食育推進協議会の開催	2 回/年	2 回/年
元気県ぐんま21(第2次)調理講習会実施協議会数	14 協議会	15 協議会以上



親子の野菜収穫体験

【テーマ2】学校・幼稚園・保育所・認定こども園における食育

基本施策 4. 学校における食に関する指導

指 標	基準年度 (H26)	目標年度 (H31)
学校における食育推進のための各種会議・研修会の開催	2 回/年	2 回/年
親子食品科学教室等の開催	2 回/年	2 回/年
農産物の安全確保に関する理解促進事業 夏休み親子セミナーの開催	2 回/年	2 回/年



学校における食育

基本施策 5. 学校給食における食育の取組

指 標	基準年度 (H26)	目標年度 (H31)
郷土食や地場産物を活用した献立についての研修会の開催	-	1 回/年
学校給食ぐんまの日に「おつきりこみ」を提供する学校給食施設数	160 施設	180 施設以上



食育推進セミナー

基本施策 6. スポーツのための食育

指 標	基準年度 (H26)	目標年度 (H31)
スポーツ栄養のための人材育成事業の実施	1 回/年	1 回/年

基本施策 7. 食育を通じた健康状態の改善等の推進

指 標	基準年度 (H26)	目標年度 (H31)
学校における食物アレルギー対応研修会の開催地区数	2 地区/年	2 地区/年



保育所などの給食担当職員研修会

基本施策 8. 幼稚園・保育所・認定こども園における食育

指 標	基準年度 (H26)	目標年度 (H31)
給食担当職員研修会の開催	1 回/年	1 回/年

群馬県食育推進計画(第3次)
ぐんま食育こころプランが目指す姿と目標

全体目標 県民の健康寿命の延伸

健康寿命の延伸は、個人の生活の質(QOL)を高めるとともに、社会保障負担の軽減に繋がることも期待されています。平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加を全体目標とします。

指 標	基準年度 (H26)	目標年度 (H31)
県民の健康寿命	男 性	71.07 年
	女 性	75.27 年
		72.30 年
		76.20 年

厚生労働省「平成 22 年都道府県別生命表」厚生労働省科学研究

共通目標 食育に関心を持っている県民の割合

食育を県民運動として推進し、その成果を上げるためには、より多くの県民が食育に関心を持つことが欠かせません。食育に関心のない県民の関心度を高めるとともに、関心のある県民のうち「どちらかといえば関心がある」を「関心がある」へと改めて、積極的な食育への関心を喚起し、より一層、関心度を高めます。

指 標	基準年度 (H26)	目標年度 (H31)
食育に関心を持っている県民の割合 (関心がある、どちらかという関心がある)	80.7%	90%以上
食育に関心を持っている県民の割合 (関心がある)	32.2%	50%以上

「平成 26 年度食品の安全等に関する県民意識調査」

4つの基本方針(重点課題)と目標

①「若い世代への食育の推進」 「朝食を毎日食べる若い世代の増加」

主要指標	基準年度 (H26)	目標年度 (H31)
ほとんど朝食を食べない若い世代 (20~30 歳代) の割合	男 性	15.1%
	女 性	10.1%
		10%以下

②「多様な暮らしを支える食育の推進」 「朝食又は夕食を家族や友人と一緒に食べる共食の回数の増加」

指 標	基準年度 (H26)	目標年度 (H31)
朝食又は夕食を家族や友人と一緒に食べる「共食」の回数	9.9 回/週	11 回以上/週

③「食の循環・環境に配慮した食育の推進」 「生産から消費までのプロセスを理解し、実践している県民の増加」

指 標	基準年度 (H26)	目標年度 (H31)
生産から消費までのプロセスを理解し、実践している県民の割合	8.2%	10%以上

④「食育を推進する社会環境づくり」 「全ての市町村が食育推進計画に基づき食育を推進」

指 標	基準年度 (H26)	目標年度 (H31)
食育推進計画に基づき食育を推進している市町村の割合	(※) 100%	100%

※平成 27 年度末の数値

基本施策 22. 実態調査の実施と活用

指 標	基準年度 (H26)	目標年度 (H31)
県民健康・栄養調査の実施(5年に一度)	平成 22 年度実施	平成 28 年度実施
食品の安全等に関する県民意識調査の実施	平成 26 年度実施	平成 30 年度実施

【テーマ7】食育推進運動の展開と社会環境づくり

基本施策 23. 食育推進運動の展開における連携・協力体制の確立

指 標	基準年度 (H26)	目標年度 (H31)
地域食育推進ネットワーク体制の整備	5 力所	5 力所
ぐんま食育応援企業との連携イベントの開催	1 回/年	1 回/年
ぐんま食育応援企業登録数	99 件	維持
給食施設栄養管理講習会の開催	4.1 回/年	各保健福祉事務所 1 回以上/年
スマート・ライフ・プロジェクト登録企業数	20 件	30 件



ぐんま食育応援企業 ロゴマーク



食育応援企業との食育イベント

【テーマ3】地域における食育

基本施策 9. 栄養バランスが優れた日本型食生活の実践

指 標	基準年度 (H26)	目標年度 (H31)
「元気県ぐんま21協力店」店舗数	1,300 店舗	1,500 店舗
健康情報ステーション設置数	533 施設	700 施設



食育推進リーダー研修会

基本施策 10. 専門的知識を有する人材の養成・活用

指 標	基準年度 (H26)	目標年度 (H31)
行政栄養士等地域保健研修会の開催	1 回/年	1 回/年
食育推進リーダースキルアップ研修会の開催	-	3 回/年



高齢者の食育

基本施策 11. 健康づくりと生活習慣病の予防や改善

指 標	基準年度 (H26)	目標年度 (H31)
特定健診・保健指導に係る人材育成研修会の開催	5 回/年	5 回/年

基本施策 12. 元気な高齢者のための食育

指 標	基準年度 (H26)	目標年度 (H31)
高齢者の食育支援のための研修会の開催	1 回/年	1 回/年



歯科口腔保健対策事業

基本施策 13. 歯科保健活動における食育

指 標	基準年度 (H26)	目標年度 (H31)
乳幼児の「食べる機能支援」に取り組む市町村数	-	4 力所

【テーマ4】生産者と消費者との交流・環境と調和のとれた農業の活性化

基本施策 14. 豊かな体験活動・都市と農山村の交流活動の促進

指 標	基準年度 (H26)	目標年度 (H31)
首都圏におけるグリーン・ツーリズムキャラバンの実施	5 回/年	5 回/年
グリーン・ツーリズム受入体制の整備 (グリーン・ツーリズム実践団体への支援)	4 団体	4 団体
やま・さと応援隊の活動団体への支援	4 団体	4 団体



ぐんま地産地消推進店

基本施策 15. 地産地消の推進

指 標	基準年度 (H26)	目標年度 (H31)
ぐんま地産地消推進優良店の認定数	13 店舗	50 店舗

基本施策 16. 食品リサイクルの推進と食品ロスの削減

【テーマ5】食文化の継承のための活動

基本施策 17. 学校等の給食や地域の行事等による伝承活動

指 標	基準年度 (H26)	目標年度 (H31)
ぐんまの伝統食普及のためのテキストの作成	-	2 種類
食育の推進に関わるボランティア数	4,772 人	5,000 人
食文化普及のための研修会の開催	-	1 回/年



おつきりこみ

基本施策 18. 専門調理師等の活用における取組

指 標	基準年度 (H26)	目標年度 (H31)
調理師研修会の開催	2 回/年	2 回/年



調理師研修会

【テーマ6】食品の安全性、栄養・食生活に関する調査、研究、情報提供

基本施策 19. 食品安全等に関する情報提供

指 標	基準年度 (H26)	目標年度 (H31)
食の現場公開事業登録事業者数	65 事業者	70 事業者
農産物の安全・安心セミナーの開催	5 回/年	5 回/年



食の現場公開事業

基本施策 20. 食品表示の理解促進

指 標	基準年度 (H26)	目標年度 (H31)
「ぐんま知っ得食品表示」の発行回数	2 回/年	2 回/年
消費者を対象とした食品表示セミナーの開催	-	3 回以上/年



リスクコミュニケーション事業

基本施策 21. リスクコミュニケーションの推進

指 標	基準年度 (H26)	目標年度 (H31)
リスクコミュニケーション事業の年間参加人数	1,963 人	2,000 人
「ぐんま食の安全情報」の年間発行部数	8.1 万部	10 万部
「ぐんま食の安全・安心インフォメーション」(HP) 閲覧数	55 万件/年	60 万件/年

基本施策 24. 家庭・地域・学校・企業等の食育の多様な担い手による連携・協働

指 標	基準年度 (H26)	目標年度 (H31)
食育推進リーダーの登録数	(※) 108 人	維持
食育推進会議の開催	2 回/年	2 回/年



地域食育推進 ネットワーク会議

基本施策 25. 市町村と一体となった食育推進運動の展開とそのための支援

指 標	基準年度 (H26)	目標年度 (H31)
市町村食育推進研修会の開催	2 回/年	2 回/年
地域食育連携促進事業の実施	各地区(5地区)1回/年	各地区(5地区)1回/年

毎月19日は「いただきますの日」

家族や友人、地域の人と語りながら、食事を囲む「共食」の場合は、身体も心も豊かにしてくれます。時には、一緒に買い物をしたり、献立を考えたり、料理を作ったり、レストランに行ったり…これらも「共食」の場です。毎月19日は、地域に暮らすいろいろな人と、いろいろな場所で、「共食」の大切さについて、語り合う日です。

